

令和6年11月20日
関東地方整備局港湾空港部
大磯町産業環境部

大磯港で緊急支援物資輸送訓練を実施します

関東地方整備局港湾空港部では、大規模地震や豪雨による洪水・土砂災害等により陸路が寸断された場合の海上からの支援を想定し、大磯港で関東地方整備局と大磯町による合同の緊急支援物資輸送訓練等を実施します。

○訓練概要

訓練名：関東地方整備局の船舶による緊急支援物資輸送訓練

訓練場所：大磯港（〒255-0003 神奈川県中郡大磯町大磯1398番地18付近）

日程：令和6年11月27日（水）11：00～11：30

訓練内容：接岸訓練、緊急支援物資輸送訓練、負傷者搬送訓練

関東地方整備局の船舶を大磯港のビジターバースに接岸し、緊急支援物資の受け渡し、負傷者の搬送を行います。

訓練参加者：大磯町長

池田 東一郎

関東地方整備局 京浜港湾事務所長

早川 哲也

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、平塚記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課

電話：045-211-7427 mail: info-i83ab@mlit.go.jp

課長 滝口（たきぐち）（内線：5719）

課長補佐 仲里（なかざと）（内線：5739）

大磯町産業環境部 産業観光課

電話：0463-61-4100 mail: minato@town.oiso.kanagawa.jp

課長 熊澤（くまざわ）（内線：261）

副課長 田中（たなか）（直通：0463-61-5719）

○取材を希望する場合は、25日(月)13時までに別紙の事前登録書をご提出ください。

○荒天により中止の可能性があります。

中止の場合は前日(26日(火))の17時までに事前登録者に連絡します。

○11月27日の訓練の関東地方整備局の船舶の行程

08:00 横浜港 発

11:00 大磯港 着

11:00~11:30 接岸訓練、緊急支援物資輸送訓練、負傷者搬送訓練

12:30 大磯港 発

15:30 横浜港 着

○「命のみなとネットワーク」の取り組みについて

近年、気候変動の影響により、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生しています。陸路が寸断して孤立した被災地において、海上輸送を活用した緊急物資や生活物資、救援部隊や被災者の輸送等の事例も増えつつあります。国土交通省港湾局では、こうした状況を踏まえ、“みなと”の機能を最大限活用した、災害対応のための物流・人流ネットワークを「命のみなとネットワーク」と名付け、このネットワークの形成に向けた取組を各地域で進めています。災害時に速やかに対応できるように、国土交通省と関係市町村等が合同で、物資又は人員輸送に係る訓練を行っており、関東地方整備局港湾空港部においても、市町と合同で訓練を実施しています。



○訓練場所

大磯港 ビジターバース

〒255-0003 神奈川県中郡大磯町大磯1398番地18付近



○訓練使用船舶

関東地方整備局 東京湾口航路事務所 航路調査船「べいさーち」

長さ27.4m 幅6.0m 総トン数75t



(別紙)

【事前登録〆切：令和6年11月25日（月）13時】

事前登録書

令和6年11月27日（水）に開催される訓練の取材の事前登録を行います。

1. 報道機関名

2. 氏名等

氏名	連絡先	メールアドレス

3. 送付先 以下のFAXもしくは電子Mailあて

FAX：045-228-5529

Mail：info-i83ab@mlit.go.jp

4. 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課

電話：045-211-7427

課長 滝口 和美

課長補佐 仲里 清